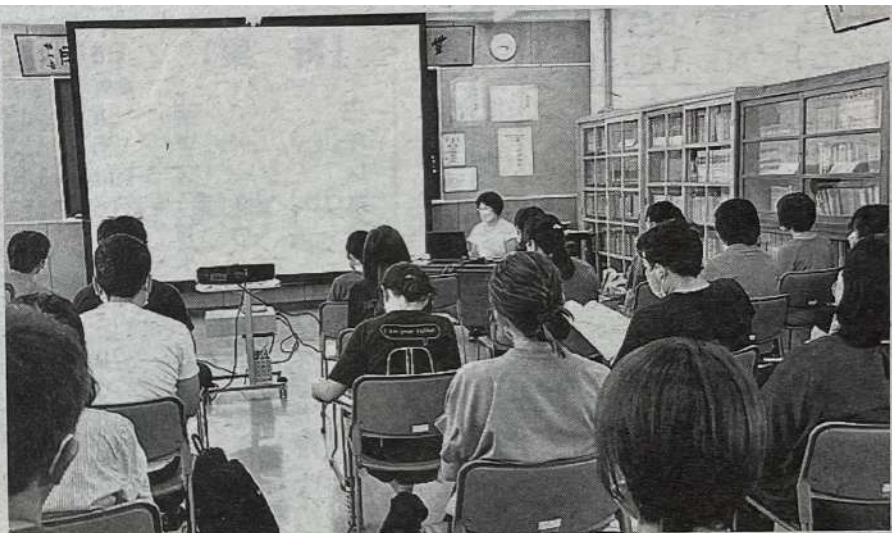




内藤さんは
吃音は本人に
とって普通の
話し方なの
に、周囲にか
らかわれた
り、せかされ
たりすること
で話すことが
怖くなり症状
が悪化してい
くと説明し
た。吃音につ
いて正しく理
解し、本人が

吃音の知識 教職員学ぶ

三郷小で研修会

安曇野市の三郷小学
校（西川友人校長）で
このほど、言葉がつか
えたり出にくかったり
する吃音^{きつおん}について学ぶ
教職員研修会が開かれ
た。写真。約50人が参

安心して話せる環境づ
くりと、気持ちに寄り
添う姿勢が必要と指摘
し「吃音を皆で学ぶ授
業は『種まき』。違い
を認め、いろいろな思
いを想像し続けること
が大切」と呼び掛けた。
研修会は近年、吃音
について悩む児童や保
護者が増えてきたこと
を受け実施した。

（原口香織）

加し、神應透析クリニ
ック（松本市筑摩）で

「ことばの相談室」を
担当する言語聴覚士・
内藤麻子さんを講師
に、吃音に関する正し
い知識を身につけ、子
供たちへの寄り添い方
に理解を深めた。

□市長日程□

31日

太田安曇野市長 来客
（前9・11時、市役所）
信州大学経営協議会（後
1時30分、信州大学松本
キャンパス）